



9月のほけんだより



令和5年9月1日発行
社会福祉法人 調布福寿会
調布クオレ保育園

まだまだ残暑が続きますが、幾分過ごしやすい日が増えてきました。元気いっぱい夏を過ごした子どもたち。夏の疲れが出やすくなる時期なので、ゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとるなどして、体調を崩さないように気をつけていきましょう。

頭を打ったら…

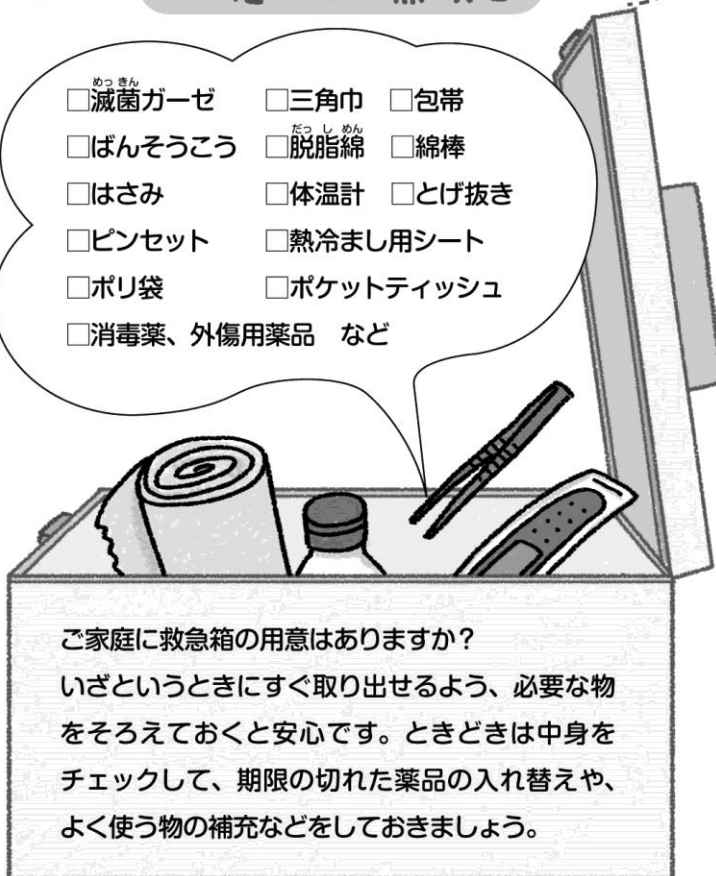


まず、患部を冷やし安静にします。頭部外傷は、打撲によるたんこぶから、命に関わる重症なものまであります。6時間以内（通常は1時間以内）に嘔吐などの症状が見られた場合は、早急に受診しましょう。また、1歳くらいまでの乳児は、頭を打って1ヵ月以上経ってから「慢性硬膜下血腫」という合併症を起こす場合があるので注意が必要です。

9月9日は救急の日

救急用品の点検を

- 滅菌ガーゼ
- 三角巾
- 包帯
- ばんそうこう
- 脱脂綿
- 綿棒
- はさみ
- 体温計
- とげ抜き
- ピンセット
- 熱冷まし用シート
- ポリ袋
- ポケットティッシュ
- 消毒薬、外傷用薬品 など



ご家庭に救急箱の用意はありますか？

いざというときにすぐ取り出せるよう、必要な物をそろえておくと安心です。ときどきは中身をチェックして、期限の切れた薬品の入れ替えや、よく使う物の補充などをおこなしましょう。

8月の欠席状況

(7/21~8/20)

- ヘルパンギーナ…2名
- RS ウィルス感染症…1名
- ヒトメタニューモウィルス感染症…1名
- 溶連菌感染症…1名
- 上記以外の発熱…13名
- 咳・鼻水 …7名
- 下痢…5名
- 目の腫れ・痛み…2名
- けが…1名

＜頭を打ってから1日くらいまでの注意事項＞

- ・顔色が悪い。
 - ・嘔吐する。
 - ・けいれんを起こす。
 - ・次第にぼんやりとして、声をかけないとすぐ眠ってしまう。
 - ・手足の力が入りにくい。
 - ・鼻血が続く、鼻や耳から水分が流れ出る。
 - ・物が二重に見える。
 - ・頭痛が段々強くなる。
- このような症状が見られたらすぐに受診しましょう。

＜頭を打ってから半年くらいまでの注意事項＞

頭を強くぶつけた後、すぐに症状が出なくても、3週間から6ヵ月の間に、まれに『慢性硬膜下血腫』といって頭の中に血腫が溜まる場合があります。頭痛、嘔吐、脱力感、ふらつき、片麻痺などが現れ、次第に悪化するようなら発症の可能性があるので早めに受診しましょう。

保育園は、集団生活のため安静にすることは難しいです。頭を打ってしまった場合は受傷から24時間は自宅で様子を見るようにしましょう。状況によっては、登園前に受診をお願いする場合があります。



新しい乳児医療証（コピー）をお持ちください



保育園でお預かりしている、乳児医療証のコピーの使用期限が9月30日までです。園内での急なケガや病気の際に使用することがあります。新しい乳児医療証が届きましたら、

後日配布する用紙に

- ① 「乳児医療証と保険証のコピー」を貼り
- ② 「連絡先」(1ヶ所)を記入して

職員にご提出をお願いします。(原本はお預かりできません。)

- ※ 現在お預かりしているコピーは、破棄させていただきます。
- ※ 医療証、保険証のコピーを使用した場合、後日原本を病院にご提示いただくことになります。

※ **マイナンバーカードは貼らないでください(○をつける欄があります)**

